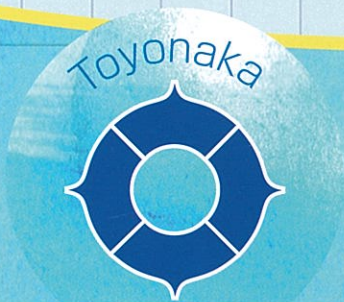
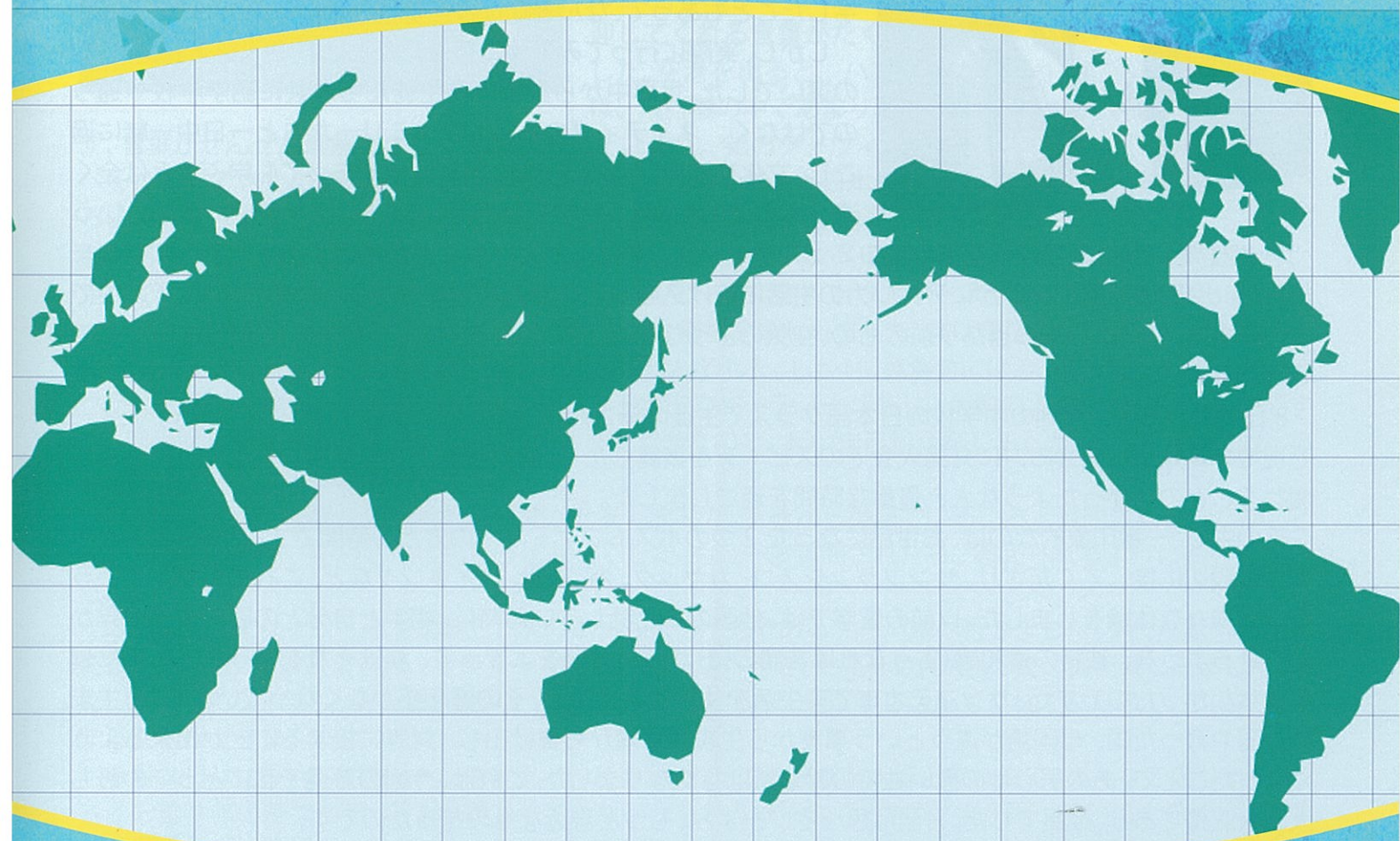


豊中・サンマテオ姉妹都市

提携ニュース2015



<http://www.city.toyonaka.osaka.jp/>



<http://www.cityofsanmateo.org/>

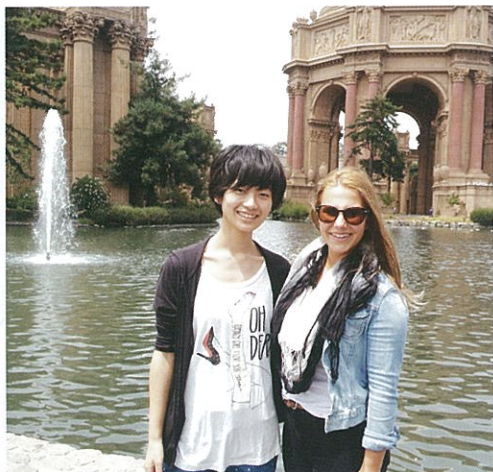
豊中・サンマテオ姉妹都市協会
Sister City Association of Toyonaka-San Mateo

第45号

Sister City Association of Toyonaka-San Mateo 親善使節サンマテオ市訪問記

豊中市長賞 中村 眞子さん

第42回高校生英語弁論大会で市長賞を受賞した中村眞子さんと日高充喜さんが、2014年7月30日から8月6日まで、サンマテオ市を訪問し、様々な交流活動に参加されました。



7月30日から8月6日までの8日間、私は豊中市の姉妹都市交流の親善使節としてサンマテオ市を訪問しました。1月の英語弁論大会で派遣が決まった頃、アメリカという地に降り立ったことがなかった私にとって、そもそも豊中市の姉妹都市であるというサンマテオ市とは何ぞやといった感じでしたが、前年にイギリスへ1ヶ月留学したこともあって、なんとかなるだろうと思っていました。

しかし、実際に行ってみて強く感じたことは、「個人留学」と「派遣」の違いでした。世界中から集まった生徒たちと共に語学学校へ通うのではなく、ネイティブのホストファミリーたちと一日中一緒に過ごし、文化交流を深めることは、同じ留学であっても学ぶことは全く違うものでした。個人留学ではお互い拙い英語を使い、言語という「ツール」でいかに意思疎通を図ってコミュニケーションをとるかということが趣旨であったように感じましたが、今回の派遣ではいかにアメリカの生活に溶け込むかということであったように感じます。その中の「言語」は、完全に日常の当たり前のもの、空気のようなものであって、仰々しい「ツール」というようなものではありませんでした。

8日間のうちに、現地の中学校の日本語クラスで生徒の皆さんに絵本の読み聞かせをしたり、パーティーで現地の姉妹都市協会の方に弁論大会でのスピーチを披露したり、親善使節として派遣されなければ絶対に関わることのなかったような人と貴重な時間を過ごしました。

その中で、一番印象的なのは、お世話になった2つのホストファミリーの方との時間です。どちらの家庭も本当に親切に接してくださり、サンフランシスコ、カヤック、海、映画、ハイキングなど、これでもか！というくらい様々な体験をしました。以前の留学では、他国の子と話している時に、相手と自分との間に英語が浮かんでいるような、独特の違和感(言うなれば言語の壁)がふっと頭をよぎって、私はそれをどうしても乗り越えられなかったのですが、サンマテオ市で実生活を体験するうちに、その違和感がなくなっていました。生まれた国や育った国、母国語が違うという事実から生まれる溝から抜け出し、対等に接することが出来るようになったことで、あの居心地の悪い独特の距離感はなくなりました。これは、今回の派遣で私にとっての最も大きな収穫であり、成長でした。言語は思っていたより、もっと身近なものだったのです。

サンマテオ市は人々も優しく、自然に囲まれた素晴らしい場所です。大好きなホストファミリーをはじめとする現地の方々、この訪問を支えてくださった全ての方々に感謝します。これからも豊中市とサンマテオ市の姉妹都市交流が末永く続きますように。



親善使節サンマテオ市訪問記

サンマテオ市長賞 日高 充喜さん



アメリカへ行くのは、今回が初めてだったので、とても緊張していました。しかし、現地の人や、ホームステイ先のご家族がとても優しく安心しました。

7月30日、初日を迎えました。大阪空港からサンフランシスコ空港までは10時間くらいかかりました。空港では、ホストファミリーのマクナリー家の皆さんと陽子アンダーソンさんが出迎えてくれました。しばらく話をし、みんなで写真を撮ったあと、ホストファミリーの車に乗り込みました。車には、僕を歓迎してくれる言葉がたくさん装飾されていてうれしく思いました。空港を出ると、ハンバーガーショップへ行きました。僕は、飛行機の中であまり寝ていなかったもので、頭が働いておら

ず、言葉がぜんぜん理解できなくて困りました。しかし、弟のシャヴィエがパソコンを持っていて、言葉を調べることができたので、なんとか会話ができました。家に着くと日本と違った点がたくさんあったので、いろいろ見て回りました。1日目で学習したことは、英語ができない自分がいるということです。

7月31日、朝からクレアとシャヴィエと母で、ハーフムーンベイに向かいました。山道を1時間くらい走っていたのですが、途中で車酔いに遭いました。ビーチに着くとウエットスーツを借りて海に出ました。クレアが水中カメラを持っていたので、それを使い撮影を楽しみました。僕は車酔いに加え、ビーチアクティビティで波に揺られたため、酔いがおさまりませんでした。しかし、昼食前には治ったので、再びビーチアクティビティを楽しみました。その後、サンマテオ市のパーティーがあり、大勢の人が参加していましたが、緊張はしませんでした。様々な人が挨拶をしてきたので、軽い自己紹介をしました。パーティーでは、英語弁論大会のスピーチを発表しました。

8月1日、朝は小学校で絵本の読み聞かせをしました。生徒から英語でいろいろと質問されましたが、ぜんぜん答えられず、中村さんに頼りっぱなしでした。もう一度質問されたら、答えられるように勉強したいと思いました。

8月3日、マクナリー家を出発し、次のホームステイ先であるゲーバ家へ行きました。ゲーバ家へ移動した後、サンフランシスコのフィッシャーマンズ・ワーフへ行き、お茶を飲んだり、買い物を楽しみました。また、ゲーバ家のお母さんが水陸両用のバスツアー(ダックツアー)に申し込んでくれていたので、市内を観光することができました。

8月3日は、ガイの家でホームパーティーがあり、ガイの友達が7人ほど家に来て、みんなで遊びました。言語の壁や年の差などで、あまり親しくできなかったことは残念でしたが、僕が困っているときには、日本語が得意なガイが通訳をしてくれたので、とても助かりました。

8月4日は、朝からガイのお父さんとガイにサンフランシスコのゴールデンゲートブリッジへ連れてってってもらいました。橋の周りはとても寒く、水蒸気が多いため、きれいな写真が撮れませんでした。景色はきれいでした。最後に森へ行きましたが、巨木が並んでいて、木々の香りがとても良かったです。

8月5日、みんなとお別れのあいさつをして、日本へ帰る飛行機に乗りました。

どちらのホストファミリーの方もやさしくて安心しました。海外へ行くことは大変ですが、行く先々で会う物や人は一生の宝物になると思いました。また、あらためて外国の文化に興味を持つことができ、これからもがんばろうという気持ちになりました。サンマテオを訪問することができて良かったです。ありがとうございました。



サンマテオ市親善使節が豊中を訪問

2014年7月11日から21日まで、サンマテオ市から親善使節として、Claire McNally（クレア・マクナリー）さんと Guy Geva（ガイ・ゲーヴァ）さんが豊中市を訪問し、ホストファミリーのもとで生活しながら、さまざまな交流活動に参加しました。



対面式の様子

7月11日(金)

関西国際空港に到着。お二人は疲れた様子もなく、出迎えた事務局職員に笑顔で挨拶をしてくれました。豊中市への移動中の車内では日本語を学んでいるガイさんが、クレアさんに日本語での挨拶や単語を教えていました。豊中に到着後はホストファミリーとの対面式に臨みました。最初はお互いに緊張した様子でしたが、言葉を交わすうちに打ち解けていきました。



豊中市長を表敬訪問

7月12日(土)・13日(日)

ホストファミリーとともに自由な時間を過ごしました。



豊中市議会議長と副議長への表敬訪問の様子

7月14日(月)

豊中市役所を訪問し、浅利 敬一郎 豊中市長ら市関係者と面会。日本の印象やアメリカと日本の文化の違いについて、お話をしました。その後、お二人は豊中市議会議長と副議長に面会し、議場見学では職員から議会に関する説明を受けました。昼食は回転ずしのお店へ行き、様々なお寿司に挑戦しました。その後、大阪市内にある梅田スカイビルを訪れ、展望台から大阪の景色を眺めました。夜は、当協会主催で歓迎会を開催し、会員の皆さんと交流しました。



交流会で歌を披露したクレアさんと高野さん

7月15日(火)・16日(水)

大阪府立刀根山高等学校と桜塚高等学校を訪問。授業や部活動を見学し、各校生徒の皆さんと交流を図りました。



とよなか国際交流センターでの茶道体験

7月17日(木)

豊中市立第二中学校を訪問し、授業見学や日本の遊び体験などをしました。音楽の授業では、生徒の皆さんが歌を披露してくださいました。また、その後に訪れたとよなか国際交流センターでは、同センターでの取り組みについて説明を受け、施設内を見学するとともに、茶道体験に参加しました。



第二中学校での授業見学

7月18日(金)

この日は事務局職員がお二人を京都へご案内しました。最初に訪れた八坂神社では参拝後におみくじを引き、職員による説明を興味深そうに聞いていました。次に訪れた清水寺では「音羽の滝」の列に並び、他の人の様子をお手本に願い事をしながら水を飲みました。夜は豊中市職員有志によるお別れ会が開催されました。



八坂神社にて



清水寺にて

7月19日(土)

当協会の豊中市職員サンマテオクラブの皆さんが、親善使節を市内の施設に案内してくださいました。浴衣体験のほか、武道館ひびきでは弓道を体験しました。大阪大学総合学術博物館では、マチカネワニの化石を見学。夜は同クラブ主催の交流会が開催され、日本舞踊や琴の演奏など日本の伝統芸能を鑑賞したり、豊中の親善使節同窓生らとダンスを踊って楽しみました。



豊中市職員サンマテオクラブ交流会

7月20日(日)

ホストファミリーとともに自由な時間を過ごしました。

7月21日(月・祝)

いよいよ帰国の日。見送りにはホストファミリーも駆けつけ、別れを惜しみました。



関西空港までホストファミリーみなでお見送り

親善使節の受入れにあたっては、ホストファミリーの選定や学校見学の手配などにご尽力いただきました大阪府立刀根山高等学校ならびに大阪府立桜塚高等学校の関係者の皆様、豊中市立第二中学校の関係者の皆様、お二人の滞在をサポートして下さった菅原様ご家族と高野様ご家族、市内施設見学や交流会などのイベントを実施してくださいました豊中市職員サンマテオクラブの皆様にご心より御礼申し上げます。

当協会会員の永原武敏さんがサンマテオ市を再訪問しました



昨年7月31日から8月6日までの間、私は豊中市職員サンマテオクラブのメンバーとともにサンマテオ市を訪問しました。セントラルパーク内日本庭園を訪れると、同園の開園45周年を記念してサンマテオ市に贈ったバラの成長を確認することができました。私は、今後も両市の親善交流に役立つように「ローズ・ファンド」を立ち上げ、贈呈させていただきました。来年の日本庭園開設50周年記念に役立てばと思っています。

滞在中は、シティ・マネージャーのパターソン氏をはじめとする公共事業部の職員さんたちとの懇談会や昨年豊中市を訪問されたサンマテオ・フォスターシティ学校区のシムス教育長宅でのガーデン・パーティに参加しました。また、モンテッソリー小学校では、ハリソン校長やスコット先生、以前から親交のあるコンロンさん一家とも再会し、和やかな雰囲気の中、高校生親善使節による子どもたちへの絵本の読み聞かせ教室を開催することができました。

今回の訪問でも友好・親善を深められ、大変有意義な交流となりました。

第43回

高校生英語弁論大会

The Annual English Speech Contest

2015年1月31日(土)、豊中・サンマテオ姉妹都市協会主催の「第43回高校生英語弁論大会」をとよなか男女共同参画推進センターすてっぷホールで開催し、9校21人の高校生の皆さんが参加しました。



congratulations

賞	受賞者	高校名	演題
豊中市長賞	中越 采子	梅花高等学校	Our God of Chance カイロス
サンマテオ市長賞	川畑 実央	豊島高等学校	What I Learned from My Study Tour 研修旅行で学んだこと
国際ソロプチミスト特別賞	中島 紺愛	桜塚高等学校	How I felt in America アメリカで感じたこと
優秀賞	大槻 舞	箕面自由学園高等学校	You can always learn something いつでも学ぶことができる
優秀賞	リチャードソン アンドリュウ海	刀根山高等学校	Who am I? 僕って何もの?
審査員特別賞	青木 ゆう	刀根山高等学校	Let's have happier life 幸せになりましょう

審査は、大阪女学院大学教授のブライアン・ティーマンさん、大阪女学院短期大学部准教授のウィリアム・クラインさん、大阪大学特任准教授のリー・ナンシー・シーチェンさん、当協会監事の川合隆子さんにより行われました。



中越采子さん



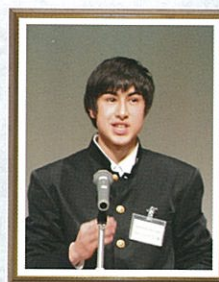
川畑実央さん



中島紺愛さん



大槻 舞さん



リチャードソン
アンドリュー海さん



青木ゆうさん

豊中市長賞の中越さんは、人生において一瞬のチャンスをつかむことと新しい出会いの大切さについて語り今回も見事にそのチャンスをものにされました。

サンマテオ市長賞の川畑さんは、オーストラリア研修で相手の国の言葉で話すということがその人に対する敬意を表すことになるかと学んだと語りました。



なお、豊中市長賞受賞の中越さんとサンマテオ市長賞受賞の川畑さんは親善使節として、2015年8月4日から一週間程サンマテオ市を訪問し、ホームステイを体験しながら、様々な交流活動に参加する予定です。

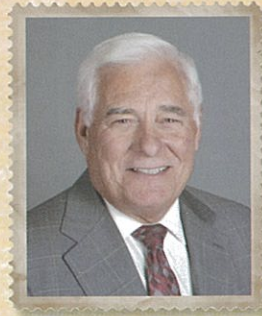
※ 国際ソロプチミスト特別賞は、国際ソロプチミスト豊中-千里からの協賛により設けられています。

新市長はモーリーン・フレシェットさん

2014年12月にサンマテオ市議会の改選があり、新市長はMaureen Freschetさんに決定しました。また、Robert Ross議員の辞職に伴い、新たにRick Bonillaさんが議員として加わりました。



市長:Maureen Freschet



副市長:Jack Matthews



議員:David Lim



議員:Joe Goethals



議員:Rick Bonilla

◆米国サンマテオ市姉妹都市協会会長 Gavin Owenさん

事務局体制変更のお知らせ

平成27年度から、人権文化部文化芸術室にかわり、都市活力部魅力創造課が当協会事務局を担当することになりました。

今後とも何卒よろしくお願いたします。

(左から津田、中村、マチカネくん、上井)



2015年度の事業の予定

- ・平成27年度役員会・総会
- ・サンマテオ市親善使節の受入れ(7月9日～16日)
- ・第43回高校生英語弁論大会成績優秀者2人のサンマテオ市派遣(8月4日～11日)
- ・サンマテオ市親善少年野球チーム来豊(8月13日～20日)
- ・サンマテオ市ボレルミドルスクール来豊「BOREL がやってくる YAH!」(10月14日～20日)
- ・第44回高校生英語弁論大会の開催(2016年1月30日)
- ・広報活動の推進
 - 姉妹都市提携ニュース(第45号)の発行
- ・その他協会の目標達成のために必要な活動